

学校名 上尾市立平方東小学校
所在地 上尾市大字平方4354番地2
電話 048-725-2623

1 本校の概要

本校は、上尾市内の南部、西上尾第二団地に隣接し、開校45年目の小規模校である。「新しい好きな本に出会うこと」を大切に、「量よりも質」を重視して読書活動を推進している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の整備

(2) 実践の概要

ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

- ①各クラスに設置された学級文庫
- ②学校図書館の常時開館
 - ・20分休み ・昼休み
 - ・長期休業中（夏季15日 冬季2日）
- ③スタンプカードの実施（1学期）
 - ・スタンプがいっぱいになった児童に図書委員や教師が作成した手作りしおりをプレゼントした。
- ④授業での図書館活用（主に国語）
- ⑤教師による読み聞かせ
- ⑥図書便りの発行
- ⑦読書月間の取組（11月）
 - ・紅葉の読書の木（本の感想）
 - ・おすすめの本紹介カード
 - ・先生のおすすめの本
 - ・読書ビンゴ
 - ・図書委員による児童集会での発表
 - ・上尾市図書館平方分館の積極的な活用（本校に併設）



読み聞かせ



紅葉の読書の木



本紹介カード



先生のおすすめの本

イ 学校図書館等の整備

- ①児童と教師によるポップの作成
- ②司書教諭による教師向けの図書便りの発行
- ③図書委員会による活動
 - ・毎日の貸出業務（当番制）



ポップの作成

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・学校図書支援員と連携し、見通しをもった図書室の整備ができた。
- ・児童がいろいろなジャンルの本を読むことをねらいとして、読書ビンゴを実施した。約2割の児童が達成することができた。
- ・実践した取組に効果があり、児童の読書意欲が高まり、昨年度の貸出冊数よりも約2倍に増えることが見込まれる。



(2) 課題

読書量は多くなったが、読むジャンルに偏りがある。今後は児童がいろいろなジャンルの本を読みたくなるような取組をして視野を広げさせたい。

(3) おわりに

図書室へ足を運ぶ児童が増え、本を借りる児童が増えた。昨年度よりも、児童の読書意欲は高まっている。今後も児童が読書に親しむ態度の育成に努め、児童が「好きな本」に出会えるような工夫をしていきたい。